

参加者

委員長：中澤信夫 議長：金子純代

児玉萬平 斉藤威 寺澤寿一 佐藤麻衣子 伊藝徳雄 石黒建太郎 村井梨恵 熊谷一樹、  
室橋紅里子 加藤文弥 市川航平

◆2015年12月5日JSAF理事会の報告(中澤)

◆キールボート強化委員会 平成28年度事業計画及び予算について(中澤)

1.大学対抗&U25ヨットマッチレース

例年同様に今年も3/11～13に開催される大学対抗&U25ヨットマッチレースのJYMAの大会運営を全面的にバックアップしていくことで合意。

2.セーリングパーク構想

・KYCにJ/70が数艇導入されたり、来年開催されるJ24世界選手権のチャーター艇の為にWSCにJ/24が集められている、といった現象が各地で起こっている。前述のマッチレースのような、艇を持たずとも大会が各地で行われるような体制作りがあれば協力したい。

3.キールボートの海外招待レースへの出場に伴うチーム選考、支援活動

来年度も引き続き、JSAFへ招待があった際は発信し、レース参加を促していく。

4.2016年日中韓親善レース

- ・2016年は韓国に開催をお願いし、日本開催はそれ以降を考えたい。
- ・日中韓レースの来年度以降の日本開催を目指すにあたり、学生&U25マッチに招待するのはどうか。

◆学生&U25マッチレース(伊藝 佐藤)

- ・現状12チーム参加で、2チームのウェイティングがある。
- ・上記チームの最終エントリー及びエントリーフィーの締め切りを数日後に控えており、参加チーム確定後、各案内及び大会運営の詳細について発表する。
- ・大会も第5回を迎え、関係方面に浸透してきている。
- ・各地のヨットクラブの方々にも大会趣旨が認識されてきており、今後は地元ヨットクラブとの連携も密にしていき、セーリング界の若い力が結集していることをさらにアピールしていく。これについては、2020年オリンピック後のセーリング界の大きな力となっている。

・ワールドユニバーシティチャンピオンシップ2015参加資格について

学生&U25マッチレースの入賞者に参加資格を与えることを考えているが、チームに与えていくのか、ヘルムスマンに与えるかはJYMAと協議していく。

・練習会について

関東、関西、九州各地区で、各地域の協力を受け、例年通り練習会の開催を予定しており、練習会での参加チームの交流も視野に入れている。

◆外洋合同会議へのメンバー派遣

・中澤委員長と伊藝氏の派遣を予定。

◆次回委員会の開催日：未定、決定次第 web 公開及びメール配信します。

◆議事録作成者：室橋紅里子 議事録署名人：中澤信夫